

料理 Dinner

とれたての地魚やフカヒレなど特産がズラリ

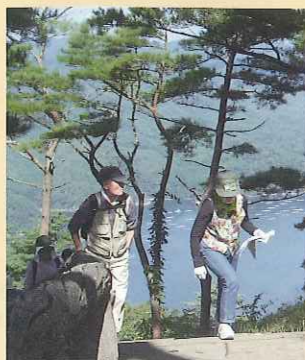
気仙沼は日本有数の天然の良港をもっています。このため魚介類の新鮮さや種類の多さは折り紙つき。春はワカメやメカブ、夏はホヤやマンボウ、ウニ、秋はサンマや戻り鰹、そして冬はカキやアワビと旬の魚介をお召し上がりいただけます。また気仙沼は、サメの水揚げ量日本一を誇り高級食材のフカヒレが一年中お楽しみいただけます。



グルメコース (料理例)

～「島をあるこう！ 島であそぼう！」～

気仙沼大島は、「ウォーキング」を楽しむのに最適な環境です。休暇村の遊歩道の他に、島内には日本ウォーキング協会認定の「美しい日本の歩きたくなる道500選」に選ばれたコースや、竜舞崎遊歩道などのウォーキングコースがあり、三陸海岸の美しい景色と島ならではの風情が楽しめます。また、「電動アシスト付レンタサイクル」を使って島内をのんびり一周してみるのもおすすめです。



休暇村は、全国の国立公園や国定公園の中にあつて、いつでも誰でも気軽にご利用いただける宿泊施設です。豊かな自然環境はもちろん、地域の歴史・文化・産業や人々との出会いなど、多彩な「ふれあいプログラム」を体験いただけます。



交通

Access

鉄道・バス

●JR大船渡線、気仙沼線気仙沼駅→タクシー約10分で気仙沼観光船桟橋(エースポート)。観光船桟橋より浦の浜行き客船で約25分、浦の浜より送迎バスまたはタクシー約5分で休暇村。 ■気仙沼線気仙沼駅：☎0226-22-7177

車

- ①東北自動車道一関IC→国道4号線経由で国道284号線を気仙沼方面へ。約50kmで気仙沼。気仙沼観光船桟橋の周辺の駐車場に車を預けてください。以下は上記(鉄道・バス)と同じです。また、大島へのカーフェリー発着所は、観光船桟橋から約2km南下した高港岸壁にあります。
- ②仙台→国道45号線、三陸自動車道経由 約2時間30分で気仙沼
- ③宮古→国道45号線約3時間で気仙沼。
- 大島汽船：☎0226-28-2611
- 大島フェリー：☎0226-23-3315 (カーフェリーは要予約・10日前より受付)

ご予約・お問い合わせは

休暇村気仙沼大島

TEL:0226-28-2626 / FAX:0226-28-2627

〒988-0603 宮城県気仙沼市外畑16

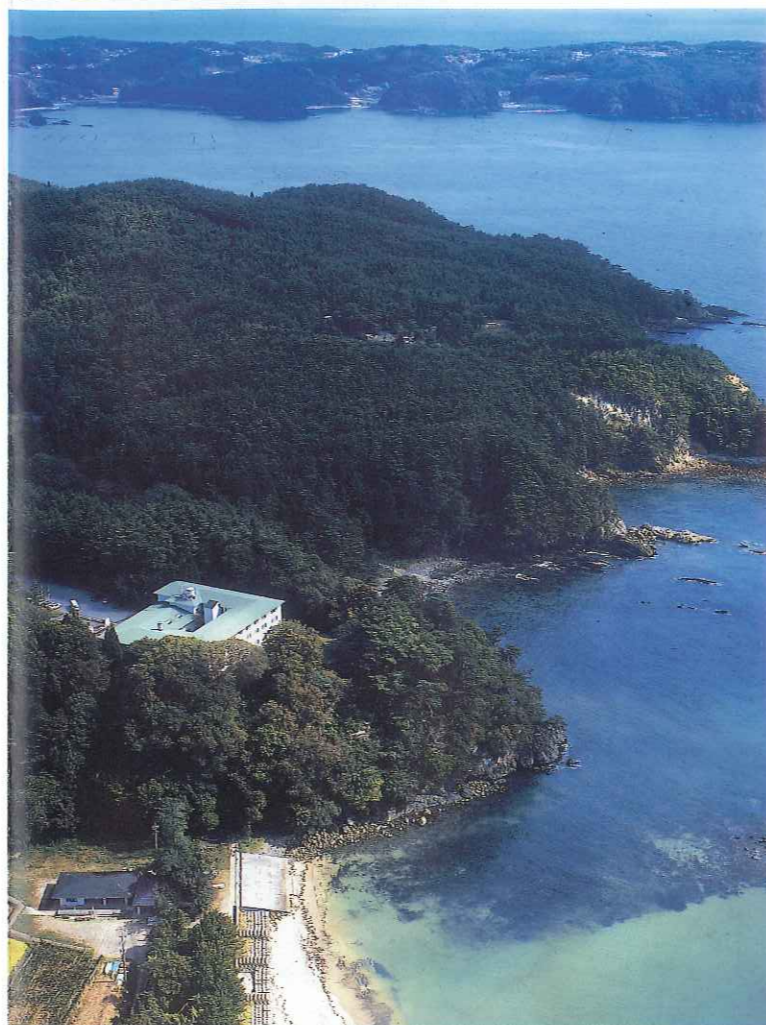
<http://www.qkamura.or.jp/kesen>

※このリーフレットは、再生紙(古紙20%)と植物性インクを使用しています。

陸中海岸国立公園

休暇村気仙沼大島

癒しの島で自然とグルメを満喫



自然の中のやすらぎ
—— 休暇村 ——



港町・気仙沼より旅客船 25分
「緑の真珠大島」で潮騒に包まれながら、ふかひれなどの名物料理と自然を満喫

気仙沼湾に浮かぶ周囲約22kmの大島は黒潮の影響で冬でも温暖な気候にあり、緑が豊かで「緑の真珠大島」とうたわれ、ゆっくりとした時間が流れる「癒しの島」です。親潮と黒潮が交ざる三陸沖に近い気仙沼港には1年を通じて新鮮な魚介類が豊富に水揚げされ、かつおとサメの水揚げ量が日本一を誇ります。気仙沼特産の「ふかひれ」を使った料理は休暇村でも提供しています。



大島へは、客船又はカーフェリーで渡ります。途中ウミネコの餌づけをお楽しみ下さい！

●館内施設のご案内

客室数35室(和室35室)、宿泊定員115人、大浴場、レストラン、大広間、会議室

四季 休暇村の

サクラとツバキ

標高235mの亀山西側には、約1000本の桜が植樹されています。ここでは、緑色の花をつける「御衣黄」という桜もみることができます。また、桜の咲く時期にはツバキも開花しており、頂上からの素晴らしい陸中海岸の展望と合わせ、訪れた人を楽しませてくれます。

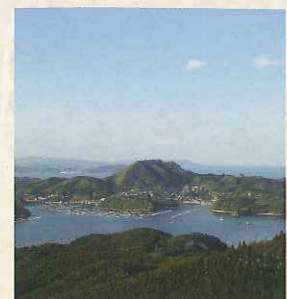


海水浴

小田の浜海水浴場は、半円形のカーブを描いた白砂青松の美しい砂浜。目の前の二つの無人島などが風波を遮るため、波静かで遠浅の海水浴場として賑っています。(休暇村から車で7分)

秋の味めぐり

この時期気仙沼港には旬の脂の乗った「さんま」「戻りかつお」や「大島産松茸」など海・山ともに豊富な食材が出回ります。年間で食を楽しむならこの時期は欠かせません。



温暖な大島

大島の冬は温暖な気候で、冬でも雪はほとんど降らず、比較的靑空に恵まれています。空気が澄んでいるため、亀山山頂からは眺望が年間を通じて最も美しく鮮明にご覧頂けます。休暇村の園地から水平線より朝日が昇るのが眺められるのもこの時期のお楽しみのひとつ。又「あわび」や「はたて」「かき」など貝類が身が引き締まり美味しい季節でもあります。

アクティビティガイド Activity Guide

潮騒に包まれた小さな島でまるごと自然体験

養殖漁師体験

気仙沼湾では、育てる漁業、養殖が盛んに行われており休暇村では、「養殖漁師体験」をご紹介します。地元漁師さんの案内で、船に乗り沖合いに浮かぶ「養殖筏」に向かいます。季節によってことなる旬の食材・牡蠣、ホタテ、ホヤ、ワカメの養殖過程を見学した後は船上でご試食をお楽しみ頂きます。さらに、ウミネコの餌つけや海上クルージングも楽しめる充実の90分間です。



気仙沼大島キャンプ場

- 期間 / 4月下旬～10月31日
- 定員 / 定員300名
- 環境 / 海岸
- フリーサイト / 芝生
- オートサイト / 芝生・6サイト
- 常設テントサイト / 高床式28サイト
- 管理棟 / 売店、レンタル用具、自動販売機、トイレ
- サンタリー棟 / 多目的ホール・トイレ・コイン式温水シャワー
- キャンプファイヤー場

手ぶらでキャンプ

初心者でも安心してキャンプが楽しめる宿泊プランです。テント・食材・貸用具等一式用意します。キャンプが初めてのご家族やグループでのご利用におすすめです。周辺には遊歩道や磯遊びができる海岸があります。大島の自然を満喫してください。(要予約5日前まで)



種類	区画数	管理費 (4才以上1人)	サイト使用料	設備
フリーサイト	21	400円	1,000円	
常設テント	28	400円	5,000円	テーブル、イス
オートサイト	6	400円	4,000円	AC電源、水道

周辺ガイド

「緑の真珠」大島を満喫し、歴史と景観を訪ねる

Surroundings

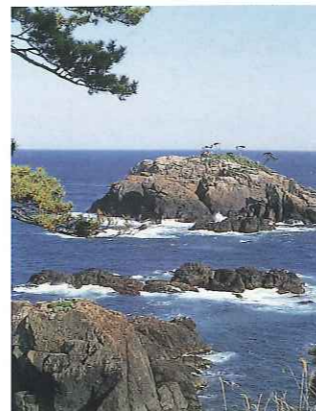
亀山

標高235mの山頂には展望台があり、360度の大パノラマが広がります。大島全景、気仙沼市内、岩井崎、唐桑半島などの雄大なリアス式海岸、天気よい日には、遠く金華山も見ることができます。亀山山頂へは浦の浜港すぐそばに乗り場がある亀山リフトをご利用下さい。1人乗用で片道12分の空中散歩が楽しめます。営業期間4月上旬～11月下旬。(浦の浜港からリフト乗り場まで徒歩1分)(休暇村から山頂まで徒歩40分)



電舞崎

大島の最南端に位置する岬。クロマツ林に覆われた遊歩道の先にある先端からは、海食による奇岩や太平洋の荒波が打ち寄せ砕ける、荒々しい男性的な景観が望めます。(休暇村から車で10分)



十八鳴浜

全国でもめずらしい鳴き砂の浜。歩くと「キュッキュッ」と鳴ります。日本の渚百選にも選ばれた美しい砂浜です。(休暇村から徒歩約40分)



海の市

新鮮な魚介類や水産加工品が豊富な買物市場です。見学施設やお食事処もあり、港散策には欠かせない立ち寄りスポットです。(気仙沼港より車で約5分)



松島

日本三景の松島には250を超える島々があり、美しい海岸美が楽しめる。「かき」の名産地でもあり、周辺には水族館などもあります。(気仙沼から車で約120分)



狹鼻溪

日本百景の一つに数えられている渓谷。船頭が唄う「げいび追分」を聞きながら舟下りが楽しめます。(気仙沼から車で60分)



平泉

国宝中尊寺金色堂をはじめとする数多くの奥州藤原氏に関する文化財が残されています。(気仙沼から車で約90分)



土産

Gifts

スタッフのおすすめのお土産紹介

フカヒレ姿煮

ご家庭でも簡単に調理できる、レトルトタイプの姿煮です。ラーメン等にのせて、気仙沼の味を手軽に楽しめます。

三陸ワカメ

気仙沼のお土産といったらコレ。肉厚で弾力があるワカメです。休暇村や海産物店などで手に入れることができます。